

### 第3回 ISNA 日本スヌーズレン教育・福祉研究会の感想

| 参加者 | 参加者の感想、ご意見等   |
|-----|---|
| 1   | 実践のヒントをたくさんもらえ、やってみたいことがたくさん生まれました。グループ協議の時間は、ありがたかったです。  |
| 2   | 教育・福祉・医療のニーズに沿って交流されているところがとても良かったと思います。  |
| 3   | 他事業所での取り組み等が聞けて参考になりました。  |
| 4   | 少人数で主催者の先生と身近に接していただき良かった。<br>他の放課後等デイサービスの方と話せて良かった。   |
| 5   | 自分の実践以外のスヌーズレンの場面を見ることができて大変良かったです。<br>同じスヌーズレンという方法を用いているけれども、本当にその人に応じた活用方法があるのだと改めて思いました。また、グループ毎の交流も知らない情報があり、大変有意義な時間となりました。 |
| 6   | スヌーズレンについて、ここまで勉強することができてとてもためになった。<br>福祉におけるスヌーズレンの活用ということで、参加者の皆さんがつながっているのがすごいと思った。  |
| 7   | 他施設、事業所のスヌーズレンの取り組みの現状を知り、同じ様な困難や悩み、課題があった。すぐに解決できる内容でないこともあるが、共有できたことで、気持ちの部分でのゆとり、安心、同じ悩みの中、活動していることを知れただけでも良かったです。             |
| 8   | 色々なスヌーズレンの取り組み方について知ることができました。  |
| 9   | 今日は参加できて、色々な話が聞けて、とてもおもしろかったです。今後、今勤めている精神科の病院で導入できるヒントがたくさんありました。  |
| 10  | 参加者の皆さんの悩みを聞けて、とても勉強になりました。   |
| 11  | 他の施設の方々の話を聞いたので勉強になりました。もう少し時間があれば、色々情報を共有したかったです。  |
| 12  | 事業所に取り入れることを検討しているので、色々参考になりました。<br>実証のためには、評価は不可欠だと思います。実践者にとっては、“実践ありき”なので、実践と評価を分けて考える必要性を感じた。                                 |
| 13  | 今までは学校の授業と一つの施設だけのスヌーズレンしか体験したことがなかったのですが、今回取り組みなどを見て私の中のスヌーズレンの考え方が変わりました。   |
| 14  | 勤務する学校の校内システムとして、スヌーズレンルームの活用についての専門性を高めていく方法が必要だと思いました。<br>100円グッズを利用した手作りスヌーズレンのは発表はすばらしかったです。                                  |

### 今後の研修会等の要望など

- ホワイトルームでの研修をお願いしたいです。
- できれば、研究会としてチェックリスト等の作成があると良いかと思います。
- 理論編を、また大阪（関西）で開催してください。
- 実際のスノーズレンの場において効果的な指導方法について教示していただけたらありがたいです。
- スノーズレンについて興味をもっている人たちが知る機会が少ないと思います。こんなにもいい研究会なので、もっと広めてスノーズレンの素晴らしさを多くの人に知ってもらいたい。
- 次回は（スノーズレンの）理論を学べる場にも参加したいと思います。
- 障害が重度で動きの少ない対象者と軽度で動きの多い対象者ではスノーズレン環境の配置がかなり違うと思います。どうしてもスノーズレンは重度の対象者に使用されているイメージがあるので、軽度の対象者のケースも知りたいです。
- 今後、スノーズレンの導入の仕方など詳しく教えていただきたいです。
- 関心のある教員の育成、教育実践等をどのように位置づけていけば良いのか課題を感じています。
- 室内環境として暗さに対する効果的な支援方法は何かないのか？ 暗すぎると表情や変化の観点、しずらさが課題となります。赤外線カメラの導入など工業高校や工業大学等からの専門分野とのコラボなど連携ができればいいのにと思いました。
- スノーズレンの活用についての専門性を培えるものを学べるような内容。